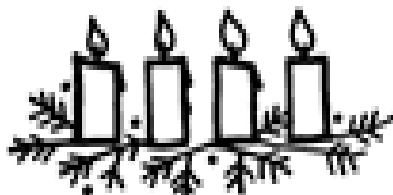


# 降臨節 夕の礼拝と黙想



	第一日課	詩編 (※p.8 以下)	第二日課	聖歌
降臨 1 11月 28 日	創世記 3:8-15	24 29	ルカ 1:26-38	368 66
降臨 2 12月 5 日	創世記 22:15-19	25	ルカ 2:1-7	347 85
降臨 3 12月 12 日	イザヤ 9:1,5-6	33	ルカ 2:8-17	64 92
降臨 4 12月 19 日	イザヤ 11:1-3a,4a-6,9	27 34	マタイ 2:1-12	88 94

2021

聖アンデレ教会

## 降臨節 夕の礼拝と黙想

毎日聖書を朗読し、詩編を歌って神をほめたたえ、祈りを献げて日々の生活を神と人のために清めることは、初代教会からの営みであった。わたしたちも「朝の礼拝」「夕の礼拝」によってこの営みに加わるのである。

### \* 聖 語

一同立つ。

司式者 聖書のみ言葉を聞いて、礼拝を始めましょう

ここで司式者は、聖語（祈祷書 46 ページ以下）を教会暦に応じて、または自由に選んで言う。聖書の中のほかの聖句を用いてもよい。

### \* 懺悔と赦しの祈り

司式者 神のみ前にひざまずいて、自らを省み、ともに罪の赦しを祈りましょう

ここで一同ひざまずく。  
共同懺悔（17 ページ／祈祷書 295 ページ）を用いるときは、ここです。  
しばらく自らを省みたのち、一同で唱える。

あわ つか ちち かみ  
憐れみ深い父なる神よ、わたしたちは、してはならないことをし、しなければなら  
ないことをせず、思いと、言葉と、行いによって、多くの罪を犯しています。  
つかぶか つみ おか  
どうか罪深いわたしたちをお赦してください。新しい命に歩み、み心に従い、  
み栄えを現すことができますように、救い主イエス・キリストによってお願い  
いたします アーメン

一同立ち、次の唱和を歌いまたは唱える。

司式者 主よ、わたしたちの口を開いてください

会衆 わたしたちは、主の誉れを現します (詩 51:15)

司式者 栄光は、父と子と聖霊に

会衆 初めのように、今も、世々に限りなく アーメン

司式者 主をほめたたえましょう

会衆 主のみ名をたたえます

し へん  
詩 編

ここで定められた詩編を歌いまたは唱える。一編終わるごとに栄光の歌をと  
もに歌いまたは唱える。

だい につか きゅうやくせいしよ きゅうやくせいしよぞくへん  
第1日課 (旧約聖書または旧約聖書続編)

朗読の前に「——(書)第——章——節から」と言い、朗読後「第1日課を終  
わります」と言う。次に司式者は「今聞いたみ言葉について黙想しましょう」  
と言って黙想の時をおいてもよい。

続いて一同立ち、マリヤの賛歌を歌いまたは唱える。

この歌の前に、その日にふさわしい聖歌を用いてもよい。

聖歌

さんか  
マリヤの賛歌 (ルカ 1:46-55)

- 1 わたしの魂は主をあがめ // わたしの霊は救い主である  
神を喜びたたえる
- 2 神はこの貧しい女にも // 目を留められた
- 3 今から後いつの世の人にも // わたしを幸いな女と呼ぶ
- 4 力ある方が // わたしに偉大なみ業をなさったから
- 5 主のみ名は聖 // その憐れみは世々、主を敬い畏れる人に
- 6 主はみ腕の力を振るい // 思い上がる者を打ち散らし
- 7 権力を振るう者をその座から下ろし // 身分の低い人を引き上げ
- 8 飢えた人を良い物で満たし // 富んでいる人をむなしく追い返される
- 9 神は父祖アブラハムとその子孫に // 永遠に約束されたように
- 10 憐れみを忘れず // 僕イスラエルを助けられた  
栄光は // 父と子と聖霊に  
初めのように、今も // 世々に限りなく アーメン

だい につか しんやくせいしよ  
第2日課 (新約聖書)

朗読の前後は、第1日課のときにならう。

次に一同立ち、シメオンの賛歌または詩編第67編を歌いまたは唱える。

さんか  
シメオンの賛歌 (ルカ 2:29-32)

- 1 主よ、今こそ、あなたはみ言葉のとおり // 僕を安らかに去ら  
せてくださる
- 2 わたしはこの目で // 主の救いを見た
- 3 これは主が // 万民のために備えられた救い
- 4 すべての人を照らす光 // み民イスラエルの栄光  
栄光は // 父と子と聖霊に  
初めのように、今も // 世々に限りなく アーメン

しへん  
詩編 第67編 (1-3)

- 1 神よ、わたしたちを恵み祝し // み顔の光を照らしてください
- 2 あなたの道が世界に知られ // 救いがすべての国に知られるように
- 3 神よ、諸国の民があなたをたたえ // すべての民があなたをたたえるように  
栄光は // 父と子と聖霊に  
初めのように、今も // 世々に限りなく アーメン

\*メッセージと黙想

一同立って、使徒信経を歌いまたは唱える。

し と しん きょう  
使徒信経

わたしは、天地の造り主、全能の父である神を信じます。  
また、その独り子、わたしたちの主イエス・キリストを信じます。主は聖霊によ  
って宿り、おとめマリヤから生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、  
十字架につけられ、死んで葬られ、よみに降り、三日目に死人のうちからよみ  
がえり、天に昇られました。そして全能の父である神の右に座しておられます。  
そこから主は生きている人と死んだ人とを審くために来られます。  
また、聖霊を信じます。聖なる公会、聖徒の交わり、罪の赦し、体のよみ  
がえり、永遠の命を信じます アーメン

いの  
祈り

一同ひざまずく。以下、特奏までを歌いまたは唱える。

司式者 主よ、憐れみをお与えください

会衆 キリストよ、憐れみをお与えください

司式者 主よ、憐れみをお与えください

次に一同、主の祈りを歌いまたは唱える。

天におられるわたしたちの父よ、

み名が聖とされますように。

み国がきますように。

みこころが天に行われるとおり地にも行われますように。

わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。

わたしたちの罪をおゆるしてください。わたしたちも人をゆるします。

わたしたちを誘惑におちいらせず、

悪からお救いください。

国と力と栄光は、永遠にあなたのものです アーメン

ここで司式者は立つ。

司式者 主よ、主の慈しみを示し

会衆 主の救いをお与えください (詩 85:7)

司式者 主の仕え人に義をまとわせ

会衆 主の聖徒に喜び歌わせてください (詩 132:9)

司式者 主の民を救い

会衆 主の子らを祝福してください (詩 28:9)

司式者 主の平和を今の世に与え

会衆 地の果てまで、戦いをやめさせてください (詩 46:9)

司式者 主の道をあまねく地に知らせ

会衆 主の救いをすべての国に知らせてください (詩 67:2)

司式者 <sup>しゅ</sup>主よ、わたしたちのうちに清<sup>きよ</sup>い心<sup>こころ</sup>を造<sup>つく</sup>り

会衆 <sup>せいれい</sup>聖<sup>さ</sup>霊<sup>さ</sup>によって支<sup>さ</sup>えてください

(詩 51:10, 12)

司式者 <sup>しゅ</sup>主は皆<sup>みな</sup>さんとともに

会衆 **また、あなたとともに**

司式者 <sup>いの</sup>祈<sup>いの</sup>りましょう

## とく とう 特 禱

ここで当日の特禱を用いる。祝日でない金曜日、土曜日には、当日の特禱に代えて聖金曜日（受苦日）、聖土曜日の特禱を用いてもよい。続いて次の二つの特禱を用いる。

### <sup>へいあん</sup>平安のため

すべての聖なる望<sup>のぞ</sup>み、良<sup>よ</sup>い思<sup>おも</sup>い、正<sup>ただ</sup>しい業<sup>わざ</sup>のもとである神<sup>かみ</sup>よ、この世<sup>よ</sup>の与<sup>あた</sup>え得<sup>え</sup>ない平安<sup>へいあん</sup>をわたしたちにお与<sup>あた</sup>えください。わたしたちがみ<sup>こころ</sup>心<sup>こころ</sup>にすべてをゆだね、<sup>ちから</sup>力<sup>ちから</sup>によりあだを恐れず、安<sup>やす</sup>らかに日<sup>ひ</sup>々<sup>び</sup>を過<sup>す</sup>ごすことができますように、救<sup>すく</sup>いぬし<sup>ぬし</sup>主<sup>ぬし</sup>イエス・キリストのいさおによってお願いいたします。アーメン

### まも み守りのため

み守りのための祈りに代えて次の導きのための祈りを用いてもよい。  
<sup>ひかり</sup>光<sup>ひかり</sup>の源<sup>みなもと</sup>である主<sup>しゅ</sup>よ、この世<sup>よ</sup>の闇<sup>やみ</sup>を照<sup>て</sup>らし、豊<sup>ゆた</sup>かな憐<sup>あわ</sup>れみをもってわたしたちを守<sup>まも</sup>り、今<sup>こん</sup>夜<sup>や</sup>の危<sup>きけん</sup>険<sup>けん</sup>をことごとく防<sup>ふせ</sup>いでください。独<sup>ひと</sup>りのみ子<sup>こ</sup>、救<sup>すく</sup>いぬし<sup>ぬし</sup>主<sup>ぬし</sup>イエス・キリストの慈<sup>いつく</sup>しみにによってお願いいたします。アーメン

### みちび 導きのため

<sup>てん</sup>天<sup>ちち</sup>の父<sup>ちち</sup>よ、わたしたちは主<sup>しゅ</sup>のうちに生<sup>い</sup>き、動<sup>うご</sup>き、また存<sup>そんざい</sup>在<sup>ざい</sup>するものです。どう<sup>せいれい</sup>か聖<sup>みちび</sup>霊<sup>び</sup>によって導<sup>ひ</sup>き、わたしたちが日<sup>ひ</sup>々<sup>び</sup>の営<sup>いとな</sup>み<sup>いとな</sup>のうちに主<sup>しゅ</sup>を覚<sup>おぼ</sup>え、常<sup>つね</sup>にみ栄<sup>さか</sup>えを現<sup>あらわ</sup>すことができますように、主<sup>しゅ</sup>イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

ここで司式者はひざまずき、次の祈り、またはそのときにふさわしい祈禱、感謝（祈禱書 106 ページ以下）または嘆願（10 ページ／祈禱書 98 ページ以下）を用いるとよい。  
司式者は、「黙禱しましょう」と言って、黙禱の時をおいてもよい。

## 降臨節の代禱

<代禱A> ※第1・第3 主日に用います。

主の呼びかけに答え、いつも目を覚ましていきましょう。

私たちの創造主であり贖い主である神の前に、喜びをもって立つことができるように、神様の力づけを祈りましょう。

正義の源である神が、その慈しみに満ちた支配をもたらせてくださいますように。

（沈黙）

主よ、お聞きください。

主よ、慈しみをおあたえください。

平和の源である神が、すべての国々のうちに主にある公正と公平を実現してくださいますように。

（沈黙）

主よ、お聞きください。

主よ、慈しみをおあたえください。

命の源である神が、わたしたちが御言葉の内にキリストを探し求め、パンが裂かれることの中にキリストと出会う恵みを与えてくださいますように。

（沈黙）

主よ、お聞きください。

主よ、慈しみをおあたえください。

すべての癒しの源である神が、孤独な者の友となり、病のうちにある者を強め、すべて倒れた者たちを主と共に起き上がらせてくださいますように。

（沈黙）

主よ、お聞きください。

主よ、慈しみをおあたえください。

すべての光の源である神が、闇の中に生きるすべての人たち、死の影に生きる者たちを照らし導いてくださいますように。

（沈黙）

主よ、お聞きください。

主よ、慈しみをおあたえください。

すべての愛の源である神が、私たちをすべての重荷から解き放ち、主の御もとに安らぐすべての聖徒とともにおらせ、世の光として輝かせてくださいますように。

(沈黙)

主よ、お聞きください。

主よ、慈しみをおあたえください。

父なる神の慈しみにわたしたち自身とここに祈るすべての人を委ねます。

全能の神よ、あなたの祝福された御子は、失われた者を探し、救うためにこの世に来られました。私たちのもとにキリストが再び来られ、その贖いの業を完成させていただきますように。主は父と聖霊と共に一体であって、世々に生き、支配しておられます。

アーメン

<代祷B>※第2・第4主日に用います。

わたしたちを助けるため、救い主イエス・キリストが来てくださいます。その喜びと希望のうちに共に祈りましょう。

世の裁き主である主よ、あなたの教会においでください。

主にあるすべての民が、主の到来による光の中で生きることができるよう。そして主の支配を待ちわびることができるよう。

(沈黙)

主よ、おいでください。

アーメン。主イエスよ、来てください。

すべての国々の支配者である主よ、あなたの世界においでください。

すべての人が主の御名をほめたたえますように。世の支配者たちはあなたの前に沈黙し、立ち尽くすでしょう。

(沈黙)

主よ、おいでください。

アーメン。主イエスよ、来てください。

救い主、慰め主である主よ、苦しみの中にある人々のもとにおいでください。

病と苦しみにもがく私たちを解放し、喜びをもって永遠にあなたに仕えさせていただきますように。

(沈黙)

主よ、おいでください。

アーメン。主イエスよ、来てください。

良き牧者、魂の守り主である主よ、私たちのもとにおいでください。

悪と死に打ち勝つあなたの救いの御業を、知恵と力と勇気をもって成し続けた主の証人たちと共に分かち合えますように。

(沈黙)

主よ、おいでください。

アーメン。主イエスよ、来てください。

主なるキリストよ、大いなる栄光と力と権威をもって天からおいでください。私たちが天



に上げられ、あなたと出会うことができますように。わたしたちが覚える逝去者、すべての聖徒、天使たちと共に、新しい創造の中で、あなたと共に生き、御心を行うことができますように。

(沈黙)

主よ、おいでください。

アーメン。主イエスよ、来てください。

アーメン、主イエスよ、来てください。あなたの民に新たな勇気を与え、あなたへの愛と信仰を深めてください。あなたの到来によって、御心が天に行われるとおりに、地にも行われ、主にある喜びを分かち合うことができるようにしてください。主は父と聖霊と共に一体であって世々に生き支配しておられます。

アーメン

終わりに次のように言う。

主しゅイエス・キリストの恵めぐみ、神かみの愛あい、聖せい霊れいの交まじわりが、わたしたちとともにありますように。アーメン (IIコリント 13:13)

## 聖歌

### <詩編>

#### 詩編 24

- 1 地ちとそこにあるもの // 世界せかいとそこに住すむものは主しゅのもの
- 2 神かみは海うみに地ちの基もとを据すえ // 水みずの上うへに固かためられた
- 3 主しゅの山やまに登のぼる者ものはだれ // 聖せい所じょに立たつ者ものはだれか
- 4 それは手てに汚けがれなく、心こころの清きよい人ひと // 心こころを向むけず、偽いつわりを口くちにし  
ない者もの
- 5 その人ひとは主しゅに祝しゅく福ふくされ // 救すくいの恵めぐみを受うける
- 6 これは神かみを求もとめる者もののやから // ヤコブかみの神かみのみ顔かおを慕したう
- 7 門もんよ、扉とびらを開ひらけ、永えい遠えんの戸とよ、上あがれ // 栄えい光こうの王おうがはい入はいられる
- 8 栄えい光こうの王おうとはだれか // 勝しょう利りをえ得えられる力ちからある主しゅ
- 9 門もんよ、扉とびらを開ひらけ、永えい遠えんの戸とよ、上あがれ // 栄えい光こうの王おうがはい入はいられる
- 10 栄えい光こうの王おうとはだれか // 万ばん軍ぐんの主しゅこそ栄えい光こうの王おう

詩編 25

- 1 主よ、心を込めてあなたを仰ぐ // わたしの神よ、わたしはあなたに寄り頼む
- 2 わたしが恥を受けることなく // 刃向かう者が勝ち誇ることがないように
- 3 あなたを叫び求める者は恥を受けず // あなたに背く者は恥を受ける
- 4 主よ、あなたの道を示し // その道筋を教えてください
- 5 真理のうちにわたしを教え導いてください // あなたはわたしの救い、いつの日も、  
わたしはあなたを待ち望む
- 6 主よ、あなたの憐れみと慈しみを思い出してください // それは昔から変わらない  
もの
- 7 若いときの罪と過ちに心を留めず // 慈しみ深くわたしを思い出してください
- 8 主は憐れみ深く正しい方 // 罪人に道を示される
- 9 神は貧しい人を正義に導き // へりくだる人にその道を授けられる
- 10 契約と論しを守る人に // 主の道筋は慈しみとまことに溢れる
- 11 主よ、わたしの罪は大きい // み名によってお赦してください
- 12 主を畏れる者とはだれか // 主はその人に選ぶべき道を示される
- 13 その心は恵みで満たされ // 子孫は地を譲りうける
- 14 神を畏れる人に主は心を開き // 契約を示し、論される
- 15 わたしの目は絶えず主を仰ぐ // 神はわたしをわなから救ってくださる
- 16 神よ、わたしを顧み、慈しんでください // わたしはただひとり苦しんでいます
- 17 わたしの悩みを和らげ // 苦悩の淵から救ってください
- 18 あえぎ苦しむわたしを顧み // すべての罪を赦してください
- 19 わたしの敵はおびただしく // 憎しみに燃えている
- 20 わたしの命を守り、わたしを救ってください // あなたに寄り頼むわたしが、恥を受  
けることがないように
- 21 とがなく正しく生きるように守ってください // わたしはあなたを待ち望む
- 22 神よ、イスラエルを贖い // すべての苦悩から救ってください

詩編 27

- 1 主はわたしの光、わたしの救い、わたしはだれをも恐れぬ // 主はわたしの命の  
砦、わたしはだれをはばかり
- 2 わたしの肉を食い尽くそうと悪を行う者が襲いかかっても // わたしの敵はつまず  
き倒れる

- 3 たとえ軍勢がわたしに向かつて陣を敷いても//わたしの心は恐れない  
 4 たとえ戦いを挑んできても、戦いが間近に迫ってきても//わたしは信頼してひるむことがない  
 5 わたしは主に一つのことを願い求める//生涯、主の家を住まいとし  
 6 主の麗しさを仰ぎ見て//主の宮で思うことを  
 7 悩みの日に神はわたしを幕屋のうちに潜ませ//天幕の隠れ場にかくまい、岩の上  
 に立たせてくださる  
 8 わたしを囲む敵の上に//神はわたしの頭を高く挙げてくださる  
 9 喜びに溢れて幕屋でいけにえを献げ//主をたたえて歌おう  
 10 主よ、わたしが呼ぶとき、わたしの声に聞き//わたしを憐れみこたえてください  
 11 わたしの心は言う、「神の顔を求めよ」//神よ、あなたの顔をわたしは慕い求めます

### 詩編 29

- 1 神の子らよ、主をほめよ//栄えと力は主のもの  
 2 神の名をほめたたえよ//聖なる装いをもって主を拝め  
 3 主の声は水の上に//主は大水の上に雷鳴をとどろかせる  
 4 主の声には力があり//その響きには威厳がある  
 5 主の声は杉の木を撃ち//主はレバノンの杉を引き裂く  
 6 神の声はレバノンを子牛のように//シリオンを野牛のように踊らせる  
 7 主の声は稲妻を放ち//荒れ野を震わせ、カデシの荒れ野をおびえさせる  
 8 主の声はかしの木をねじり倒し、森の木々を裸にする//すべてのものは神の住まい  
 いでその栄光をたたえる  
 9 主は大水の上に座り//主はどこしえに王座に着かれる  
 10 主はその民に力を与え//平和をもって祝福される

### 詩編 33

- 1 正しい人よ、主にあつて喜び歌え//神をたたえることは心の正しい人の業  
 2 豎琴を奏でて主をたたえ//琴の調べで神をほめよ  
 3 新しい歌を神にうたい//琴の音に合わせて喜びの声を上げよ  
 4 主のみ言葉は正しく//そのみ業には偽りが無い  
 5 神は正義と公平を愛し//主の慈しみに地に満ちている  
 6 天は主のみ言葉によって造られ//星座はその息によって据えられた  
 7 神は海の水をせき止め//水は深い淵となる  
 8 世界は主の前におののき//地上の民は主を畏れよ  
 9 神のみ言葉によってすべてが造られ//神の仰せによってすべては成った  
 10 主は諸国の謀りごとをむなしくし//諸国の民の企てをくじかれる

- 11 主の謀りごととはとこしえに // み心の思いは世々に及ぶ  
 12 主を神として頂く国 // 神のものとして選ばれた民は幸せ  
 13 主は天から目を注ぎ // 人びとをすべてご覧になる  
 14 神はそのみ住まいから // 地に住むすべての人に目を注がれる  
 15 神は一人ひとりの心を造り // その業を見抜かれる  
 16 王は多くの軍勢によって救われるのではなく // 勇士も力によって助けられるのではない  
 17 馬は救いの力にならず // 大軍も人の助けにはならない  
 18 主の目は神を畏れる人の上に // 神の愛に希望を置く人の上に注がれる  
 19 神は彼らの魂を死から救い // 飢えから彼らを助けられる  
 20 わたしたちの魂は主を待ち望む // 神はわたしたちの盾、また救い  
 21 心は神のうちに喜び // 尊いみ名に寄り頼む  
 22 主よ、慈しみをわたしたちの上に // あなたに希望を置く者に与えてください

詩編 34

- 1 わたしは常に主をたたえ // 絶えず賛美を口にする  
 2 わたしの心は主をたたえ // 貧しい人もそれを聞いて喜ぶ  
 3 心を合わせて主をあがめ // とともに名をたたえよう  
 4 わたしが主を求めると、神はこたえられ // すべての恐れから助けをくださった  
 5 神を仰げば人の顔は輝き // 恥を受けることはない  
 6 苦しむ者が主に叫ぶと、神は聞き // 悩みの中から救い出してくださった  
 7 神を畏れる人の周りには、主のみ使いは陣を敷き // 彼らを助け出してくださる  
 8 主が恵みに満ちておられることを味わい知れ // 神に寄り頼む人は幸せ  
 9 主の聖徒たちよ、主を畏れよ // 神を畏れる人には乏しいことがない  
 10 おごり暮らす者は乏しくなり // 主を求めると人は良いもので満たされる  
 11 民よ、来てわたしに尋ねよ // 主を畏れることを教えよう  
 12 命を慕い求める者 // 幸せな生涯を送ろうとする者はだれか  
 13 舌を制して悪を語らず // 偽るために口を開くな  
 14 悪を離れて良い業をなし // 心から平和を追い求めよ  
 15 主の注がれる目は正しい人の上に // 神は彼らの叫びを聞かれる  
 16 主のみ顔は悪を行う者に向けられ // 彼らの名は地から消される  
 17 主は正しい人の叫びを聞き // 悩みの中から救ってくださる  
 18 主は悲しみ嘆く者の近くににおられ // 失意の人を支えられる  
 19 正しい人は悩みが多い // しかし主はすべての悩みから助け出される  
 20 神は彼らの骨をことごとく守り // その一つさえ砕かれることはない  
 21 正しい人を憎む者は罪に定められ // 悪人は悪で身を滅ぼす  
 22 主は神に仕える人を贖い // 主に寄り頼む者を滅びから救われる

